




二宮町認知症ケアパス ～認知症とともに暮らす道しるべ～



アルツハイマー型認知症の場合を中心に

認知症ケアパスとは？

認知症かもしれないと不安に思っている方や認知症と診断された方、介護者など、いろいろな状況の方に読んでいただけるよう情報をまとめたものです。
不安なことや困りごとがあれば、「高齢者の相談窓口 地域包括支援センターなのはな」までご相談ください。

誰よりもまず、本人が「何となくおかしい」と不安を感じます						
認知症の症状						
	認知症になる前 (予備軍)	認知症の疑い (軽度認知障がい)	認知症の症状があっても 日常生活は自立	誰かの見守りがあれば 日常生活は自立	日常生活に 手助けが必要	常に介護が必要
本人の様子 (症状や行動)	○認知症を発症していない 将来に備えて希望や不安を 介護者と話し合しましょう	○同じことをくりかえし言 う ○片づけが苦手になる ○外出がおっくうになる	○探し物をする時間が増え る ○食事の支度が苦手になる ○金銭管理や支払いが難し くなる	○薬の飲み忘れが多くなる ○書類や手続きが難しく なる ○電話の対応や訪問者の対 応が苦手になる ○道に迷うことや、帰り道 が分からなくなることが ある	○季節にあった服を選ぶ ことができない ○食事、トイレがうまく いかない ○日付が分からなくなる	○身近な人の顔、名前がわ からない ○歩く、食べることが困難 ○意思の疎通が困難
本人や介護者が できること、 やっておきたいこと	◇普段から相談できる、かかりつけ医・ かかりつけ薬局をもちましょ う ◇介護保険や福祉の制度、認知症につい て知っておきましょう ◇バランスのよい食事をとり、 生活習慣病の改善を心がけましょ う ◇適度な運動をしましょう ◇人と話したり、サークルや 趣味活動を続けましょう	◇閉じこもらないよう、 気分転換に外出しましょう ◇介護保険の認定申請につい て相談しましょう		◇今後どう過ごしていきたいのかを 本人・介護者で話し合いましょ う ◇介護サービスなどを利用してリラッ クスする時間をもちましょ う ◇施設などでの生活を希望する場合に、 いくつかの施設を見学しておきま しょう ◇認知症等行方不明SOSネットワー クに登録しましょう	◇言葉によるコミュニケーションが難し くなり、表情も乏しくなりますが、気 持ちよく、楽しく過ごせるように心が けましょ う ◇体が弱り、病気や怪我をしやすくなり ます。 医師や看護師に相談しておきましょ う	
介護者の気持ちと 対応例	○悩みを打ち明けられず、ひとりで抱え込みがち ◇「おかしい」「いつもと違う」と感じた時は 「高齢者の相談窓口 地域包括支援センター」へ ご相談ください ◇認知症や介護についての勉強会に参加してみま しょう	○本人に失敗が増え、介護者が疲れを感じるようになる ◇介護保険などのサービスを利用し、 介護者の時間を作りましょ う ◇家族会など介護者の気持ちを話せる場所をもちま しょう	○最期の過ごし方や看取りが心配 ◇今後について相談し、情報収集しましょ う ◇医療や介護など、多くの方の支援を 遠慮せずに活用しましょ う ◇ご自身の体と心に気を配りましょ う			

高齢者の
相談窓口

二宮町地域包括支援センターなのはな

社会福祉士、主任ケアマネジャー、保健師又は看護師の各専門職が高齢者のみなさんを福祉・介護・健康等さまざまな面から支えます。本人や介護者だけでなく、近所に住んでいる方からも、相談や情報を受け付けています。相談は電話や窓口のほか、自宅へうかがってお受けしています。

- 連絡先 Tel 0463-71-7085 (直通) 二宮町役場 1 階
- Mail nisyakyo-houkatsu@swan.ocn.ne.jp
- 相談 月～金曜日 8:30～17:15 ※土日・祝日及び年末年始をのぞく



介護保険を知りたい、利用したい

町内や近隣市町には認知症の方も利用されている介護事業所があります。介護保険を利用することで、症状の進行をゆっくりにすることや介護負担の軽減につながります。

- ケアマネジャー…本人と介護者の話をうかがい、身体機能の維持や生活の質を高められる方法を一緒に考え、必要な手配や調整、相談を行います。
- デイサービス、デイケア…施設に通い、人との交流や機能訓練などを行います。介護者の負担軽減も図ります。
- グループホーム…認知症の方のための共同生活住居です。家事など、本人ができることを一緒にいながら暮らします。
- ホームヘルパー、ショートステイ、福祉用具レンタルなど、他にもサービスがあります
※介護保険の利用手続きは 高齢介護課介護保険班 Tel 0463-71-5348(直通)
または、高齢者の相談窓口 地域包括支援センターなのはな Tel 0463-71-7085(直通)

認知症について知りたい、相談したい

- 認知症サポーター養成講座
認知症を正しく理解し、認知症の人や介護者を温かく見守っていただくサポーターを養成する講座です。本人、介護者の方も受講できます。
- にのんカフェ(認知症カフェ)
認知症に限らず、介護や暮らし、今後の生活について、カフェで話すように気軽にしゃべりする会です。毎月、定期的に関催されています。専門職も参加しています。
- 認知症初期集中支援チーム
認知症に関する「心配」や「困った」をサポートするチームです。医療や介護サービスを受けていない、または中断しているけれど心配のある方はご相談ください。
- 認知症等行方不明SOSネットワーク
認知症等で行方不明になる恐れのある方が、万が一行方不明になった場合、早期発見ができるようにするためのシステムです。事前登録が必要となります。

- ※高齢者の相談窓口 地域包括支援センターなのはな Tel 0463-71-7085(直通)
- ※認知症等行方不明SOSネットワークについては
高齢介護課高齢福祉班 Tel 0463-75-9542(直通)

認知症や介護の悩みを聞いてほしい



- かながわ認知症コールセンター(公益社団法人 認知症の人と家族の会 神奈川支部)
認知症全般に関することや介護の悩みなどを、介護の経験者を中心としたスタッフが相談に応じます
- ※連絡先 Tel 045-755-7031
相談 月・水曜日 10:00～20:00 土曜日 10:00～16:00

認知症の診断について知りたい



- かかりつけ医
体調の管理や病気の治療・予防など日常的な状態を管理し、相談できる身近な医療機関です。かかりつけ医をもち、もの忘れなどが気になり始めたら相談してみましょう。
- 認知症疾患医療センター
認知症専門医や相談員を配置しており、認知症の鑑別診断や電話・面接による、治療や医療についての相談に対応しています。
※医療機関の詳細は、二宮町「認知症あんしんガイドブック」をご覧ください。

消費生活上のトラブルに巻き込まれてしまった

- 契約や商品・サービスなど消費生活上のトラブルに巻き込まれた時は、一人で悩まず、消費生活相談窓口を気軽にご利用ください。
「消費生活相談員」が解決に向けた助言などを行います。
- ※平塚市消費生活センター Tel 0463-21-7530 平日 9:30～16:00
※消費者ホットライン Tel 188(局番なし)



運転免許の相談をしたい



- 運転免許保有者の運転適性相談
病気等にかかり、安全な運転に支障が出るおそれのある方の運転適性相談です。家族からのご相談もできます。
※運転免許センター来場による相談 Tel 045-365-3111
※安全運転相談ダイヤル Tel #8080
- 高齢者運転免許自主返納サポート
「運転が不安…」「運転はそろそろやめようかな…」という方が、運転免許を自主的に返納できる制度です。
※連絡先 大磯警察署 Tel 0463-72-0110(代表)

相続、成年後見などの相談をしたい

二宮町や法テラス、弁護士会、司法書士会などの団体で、債務整理や相続、成年後見などについての法律相談を行っています。
詳細については、高齢者の相談窓口 地域包括支援センターなのはなにお問い合わせください。

☆詳しい内容は二宮町「認知症あんしんガイドブック」をご覧ください